

A large, light pink circular brushstroke graphic is centered on the page, partially overlapping the blue title bar and the text below.

東京エリア Debian 勉強会

資料

上川 純一 dancer@debian.org
IRC nick: dancerj

2007年11月17日

Agenda

- 注意事項
 - 飲食禁止
 - 政治/宗教/営利活動禁止
- quiz
- 最近の Debian 関連のイベント
 - 前回
 - OSC Tokyo/Fall
 - KOF
 - Biella 宴会
- bluetooth
- livehelper
- tomoyo kernel module
- KOF
- OSC Tokyo/Fall
- 今後の計画

前々回の Agenda

- 注意事項
 - 飲食禁止
 - 政治/宗教/営利活動禁止
- quiz
- 最近の Debian 関連のイベント
 - 前回
 - コミケ
 - 1st Debian JP BSP
- Exim
- MTA/MUA, ネットワークプロトコル

Debian 常識クイズ

Debian の常識、もちろん知ってますよね？ 知らないなんて
恥ずかしくて、知らないとは言えないあんなことやこんな
こと、みんなで確認してみましよう。

今回の出題範囲は、

<http://lists.debian.org/debian-devel-announce/> に
ある最近のアナウンス文書です。

問題1. 10/4 にアナウンスがあった alioth のサービスに追加されたものは？

-  A VSS サポート
-  B darcs サポート
-  C p4 サポート

問題1. 10/4 にアナウンスがあった alioth のサービスに追加されたものは？



-  A VSS サポート
-  B darcs サ
-  C p4 サポ

答えは:



B

問題2. DebianGis チームは何をするチームか？

-  A Gis のパッケージのメンテナンス
-  B Debian を Gis でのっとるプロジェクト
-  C 人間関係をギスギスしてみる

問題2. DebianGis チームは何をするチームか？



A Gis のパッケージのメンテナ
ナンス



B Debian の
プロジェクト






C 人間関係
する

答えは:



A

問題3. testing security のメールの仕組みで何が かわったか

-  A unstable から testing への
マイグレーションでセキュリ
ティーバグが修正されてもア
ナウンスされるようにした
-  B 昨年度 Debian testing secu-
rity team が CVE を 5500 も処
理したことが自慢できるよう
になった
-  C SMTP プロトコルのハンド
シェイクが変わった

問題3. testing security のメールの仕組みで何が かわったか

答えは:



A unstable から testing への
マイグレーションでセキュリ
ティーバグがばらばらと出て
ナウンズを



B 昨年度
security team が
理したこと
になった



C SMTP の
シェークが変わつた






A

問題4. Debconf8 の日程は

-  A 5月1日から5月10日
-  B 8月2日から8月17日
-  C 12月24日から1月1日

問題4. Debconf8 の日程は




答えは:

-  A 5月1日から5月10日
-  B 8月2日
-  C 12月24日






B

問題5. <http://security-tracker.debian.net/tracker/> で何が見れるか

-  A 手元のマシンが脆弱化どうかの試験
-  B セキュリティーについての入門
-  C セキュリティーバグの現在の状態

問題5. <http://security-tracker.debian.net/tracker/> で何がみれるか

答えは:

-  A 手元のマシンが脆弱化どうかの試験
-  B セキュリティ入門
-  C セキュリティの状態




C

問題6. Debian System Administrator として新しく任命されたのは誰か

-  A Sven Luther
-  B Phil Hands
-  C Peter Palfrader

問題6. Debian System Administrator として新しく任命されたのは誰か


-  A Sven Luther
-  B Phil Harris
-  C Peter P.

答えは:



C

問題7. ries.debian.org (ftp-master) はどれくらい停止していたか

-  A 11月5日から11月12日
-  B 11月5日から11月30日
-  C 11月1日から11月5日

問題7. ries.debian.org (ftp-master) はどれくらい停止していたか

答えは:

-  A 11月5日から11月12日
-  B 11月5日
-  C 11月1日




A



OSC
Tokyo/Fall



KOF



Biella 宴会

Biella Coleman を囲む会

- 参加者
 - New York University の Biella Coleman と Aram Sinnreich
 - Creative Commons の Asheesh
 - Debian JP の knok、mhatta、dancerj
- 会場: 銀座の「がんこ」
- 開催場所: 11月14日

Debian の NM プロセスについて、Debian はオープンだがエリート主義か、ポピュリストかどうかということで激論をかわしました。



事前課題の 紹介

事前課題問題

「Debian の Live CD ってこんなふうに使ってます」もしくは「ノート PC やデスクトップ PC ではなく、サーバ機器での Debian に期待するものって何?」というタイトルで 200-800 文字程度の文章を書いてください。

「ノート PC やデスクトップ PC ではなく、サーバ機器での Debian に期待するものって何？」完全な最小構成のインストーラですね。Debian でもやっぱり最小構成でインストールしても無駄なパッケージが多いので、サーバを構築するときは必ず最小構成でインストール後にさらにそこから引っこ抜いています。Sarge に比べたら Etch は結構良くなったと思いますけど、まだ足りない、もとい多いですね。RHEL とか SUSE なんて多すぎて論外ですけど。

「Debian の Live CD ってこんなふうに使ってます」
Debian の Live CD は正直使ったことはありません。Live CD は、重いですけど KNOPPIX 使ってます。USB-KNOPPIX なんかも使っていたりしますが、CD-ROM よりは軽いです。KNOPPIX がもともと Debian ベースだと言っても、APT 使わなければ意味ないですね。使い方としては、やっぱり IA サーバのメンテナンスや、期間が短いテストを行うときに使っています。

ノートPCやデスクトップPCではなく、サーバ機器での Debian に期待するものって何？

安定性 多少古くても安定していて欲しい.... という点で Debian は良さそう でも、本当にそうだろうか？ そうだと思いたいんだけど...

構築容易性 Install してから動かす迄に必要な設定が少なくて済む。 依存性を考慮して必要な物はついでに入れてくれるし。 他のディストリビューションでは設定作業量が何かと多い気が...

パッケージ管理 apt に感動。 ところで、apt-cacher の話は？ありますでしょうか？期待してます。
(apt-proxy が落ちやすいので)

期待したいんだけど期待できない点

最新ハードウェア対応 Ubuntu からのフィードバックで
加速されるかなあ？

有償ソフト対応 「Debian でも動く」と言ってくれるソフト
がとても少ない。 DELL が Ubuntu 搭載 PC
の日本語版を出してくれれば.....

と言う感じで、Ubuntu が流行れば Debian にも良い影響が
波及してくるのでは？と期待してます。

サーバ機器での **Debian** に期待するものって何？

サーバ機器の場合、まず OS としての安定性（可用性）とセキュリティを期待します。それぞれ Debian について考えてみますと、以下のような点が強みとして挙げられると思います。

- 安定性（可用性）
 - sid, testing, stable といったリリースサイクルによる厳格なテストと品質管理
 - 高可用性を実現する為のパッケージ（ldirectord¹, Ultra Monkey² など）が提供されていること
- セキュリティ
 - ML によるセキュリティ関連のアナウンス
 - 上記のテストや品質管理をベースとしたセキュリティアップデート

¹ldirectord, <http://www.vergenet.net/linux/ldirectord/>

²Ultra Monkey, <http://ultramonkey.jp/>

これら以外には、サーバ管理やインストールの容易性を期待します。

サーバ台数が増えてくると、ハードウェアの故障件数も増えてきますので、OS の比較的頻繁な入れ替えやバージョンの異なる OS を（一時的に）共存させた状態での運用といったことも想定されます。

それに対して、Debian の場合サーバ管理については、

- FHS(File Hierarchy Standard) 準拠による透過性
- 自動化ツール群の豊富さ

といったところが特徴かと思えます。³ ツールの方はまだそれほど使いこなしてはないのでこれから試してみます。

³”The Debian System — その概念と技法”

インストールについては、これもまだ使ったことがないのですが、preseed による自動インストールというのがあります。ただ、既存のパーティションを利用できない（パーティションを再作成するか空き領域を利用するかしかない）といった制限があるようです。⁴

⁴”Debian GNU/Linux インストールガイド B.1.2. 制限”,
<http://www.debian.org/releases/stable/mipsel/apbs01.html.ja#preseed-limitations>

Debian にサーバとして期待すること。

シェルスクリプトを書かずに管理できるようにしたい 今の
Linux は敷居が高いと思う

kickstart(自動 OS インストール) のサポート 一度に複数の
同一形式 PC にインストールしたい

各種ログ出力のカスタマイズが容易に出来ること
(syslog-ng のカスタマイズ) ログ出力設定が難
しい

TOMOYO(若しくは AppArmor) のサポート セキュリティー
管理を SELinux 以外の選択肢が欲しい

DB レプリケーション設定の GUI 化 (dpkg-reconfigure のよ
うなもの) Debian の管理ツールで容易に設定出
来ると嬉しい

「ノート PC やデスクトップ PC ではなく、サーバ機器での Debian に期待するものって何？」

僕がサーバで Debian を使っている理由として、最小構成でのインストールが容易で、また apt をつかえば簡単に新しいパッケージを入れられるということがある。サーバではなるべく余計なものを入れないということが基本であるので、Debian のこの性格はサーバにとっても適していると思う。また、Debian では、サーバの設定は基本的に vi など設定ファイルを手で編集して適用する。他のディストリビューションではなんだか GUI 設定ツールがたくさんついていますが、サーバに X は不要だし、こみいった設定などはやはりファイルを直接編集した方がやりやすいと思う。僕はこういったところも Debian をサーバに選ぶポイントにしている。

「**Debian の Live CD** ってこんなふうに使ってます」
Live CD と言えるのか微妙ですが、インストーラ CD をレスキュー用に使っています。
また、ぼく自身は使ったことはないのですが、何年か前に、GNU/Linux 環境に慣れていない Windows ユーザが統計言語 GNU R など研究者に有用なソフトウェアを手軽に使用できる方法として Knoppix がよく紹介されていた覚えがあります (今でもそうかもしれませんが、今だと Cygwin 上で X 環境を構築するのも楽でしょうし、そもそも Cygwin さえ通さずに Windows ネイティブアプリケーションとして使える FLOSS ソフトウェアも増えているので、前ほどは重要性は減っているのではないかと思います)。インストールさえ敷居が高い (手を出しにくい)、というユーザはいるはずなので、ライブ CD は重要だと思います。

「ノート PC やデスクトップ PC ではなく、サーバ機器での Debian に期待するものって何？」

最小構成でインストールでき、必要なものは追加で簡単にインストールできること、でしょうね。その意味で Debian は間違いなく他のディストリビューションに勝っていると思いますから、今後もその路線は維持していただきたいです。また、ネットワークインストールによって複数のマシンに同じような環境を簡単にセットアップできることも重要だと思いますが、ぼくは企業のような大規模な組織でのシステム管理経験はないので単なる推測に過ぎません。

「ノート PC やデスクトップ PC ではなく、サーバ機器での Debian に期待するものって何？」 もっと簡単なセットアップが出来るといいですね。 Windows Server 2003 の様に「 xサーバ機能」を選ぶと、ウィザードでサクッと入ってしまうとか。

| 導入したいサーバ機能を選んでください

- LAMP サーバを纏めて導入
 - web サーバ (apache, lighttpd)
 - ファイルサーバ (Samba, NFS)
 - DNS サーバ (bind)
 - DHCP サーバ (dhcp3)
 - LDAP サーバ (openldap)
 - Radius サーバ (xxx)
 - NTP サーバ (ntpd)
-

みたいな感じでサクサクできるの。

「**Debian の Live CD** ってこんなふうに使ってます」
live-helper 使って遊んでるだけです。もう少し楽になるように要望を出していくつもりです。

Debian の **Live CD** ってこんなふうに使ってます
Debian と直接の関係はありませんが、先日 gOS を使ってみました。

ノート PC やデスクトップ PC ではなく、サーバ機器での **Debian** に期待するものって何？安定性と長期のサポート。
以前 Fedora Core を使用していた際、パッケージのアップデートをしただけで Samba のメジャーバージョンが上がってしまい、焦ったことがあります。またサポート期間が短いと頻繁に新しいものへ移行しなければならず、止めづらいサーバへの導入は苦しいものがあります。

「Debian の Live CD ってこんなふうに使ってます」
使っていません（わら KNOPPIX ならちょこっと使っています。主にハードディスクエラーが出たときの fsck で使っております。あと、パーティションを切るときに使いました。これでは課題にならないので、こんな Debian Live CD があつたらいいな、を書きます。CD から HDD のメンテナンスするときは、基本的に、HDD のパーティションをどこかにマウントし、そのマウントしたディレクトリに chroot した後、HDD 内のコマンドを使うのが一般的ですよ。そこで、ディスクエラーなどで HDD の dpkg コマンドや apt コマンドなどの基本的なコマンドが壊れても修復できるような、メンテナンス専用 Live CD があるといいです。具体的には CD 内に存在する apt コマンドとかで HDD のパーティションに直接パッケージ（例えば dpkg パッケージとか）がインストールできる、そんな CD があると嬉しいです。

「ノート PC やデスクトップ PC ではなく、サーバ機器での Debian に期待するものって何？」

サーバ機器は使っていないので、あまり具体的にイメージできないのですが、一般的には新しいパッケージより安定したパッケージを採用ってことになりませんか？あと、24 時間稼働させるとなると、消費電力と熱のコントロールも必要になりますかね？処理速度重視より、安定にエラー無く稼働することが重視されると思います。

ついでに、oldstable のセキュリティサポート期間が、現在、次の stable がリリースされて約一年ってことになっています。今のところ、stable リリースのサイクルが約一年半に一度が良からう、と言われているそうですが、この残り半年間のため、一つ飛ばしの dist-upgrade ができないでいます。セキュリティサポートの期間を次の次がリリースされるまでに伸ばしたら、stable の一つ飛ばしができ、助かる人もきっとたくさんいるのではないかと思います。

Debian の Live CD ってこんなふうに使ってます

「Live CD」といえば、これまで「Knoppix」を使っていたのですが、この課題で「Debian」純正(?)の「Live CD」があるのを思い出しました。

では早速使ってみよう……、と言う事で Google で情報収集……?! 「livehelper」なにそれ! ISO イメージとかないんですかぁ? こりゃだめだ!

ということで、勉強会で岩松さんの「live-helper ネタ」を聴いて勉強させていただきました。

そんなわけで、お題の回答は「まだ使っていません」ということで、すみません!

まとめ: サーバOS

- 構築
 - 最小構成でインストール可能で、preseed で自動インストールもでき、設定が簡単にできる
 - サーバの目的にあわせたテンプレート化したインストール?
- 運用
 - 統一感: FHS や ポリシーにより、管理が容易に
 - 安定性: リリースサイクルの仕組みによる十分なテストによる安心感
 - サポート: 長期間のサポート期間。ただし1年半の+1年のサポートでは不十分な場合も。
 - セキュリティー: ML での対応とパッチの迅速な提供と apt によるアップグレード。SELinux 以外の選択肢として、Tomoyo Linux がすでにマージされており、AppArmor も時間の問題。
 - アプリ: 有償アプリのサポートや GUI 設定ツールが少ない。

まとめ:LiveCD

- Knoppix を使っている、USB Knoppix 便利
- Debian というからには apt 重要
- サーバのメンテナンス、一時的なテストに便利
- Livehelper 簡単にためせるなら ISO イメージおいてくれ!



19:00 まで
休憩



Bluetooth



livehelper



TOMOYO
Linux kernel
patch - De-
bian Pack-
age



KOF



OSC
Tokyo/Fall

- オープンソース関連のコミュニティが一同に介して展示会を実施
- 今回は会場として大田区 PIO を利用 (OSC としては初の試み)
- Debian も参加
 - 武藤さん: セミナー、CUPS の話題
 - 山根さん: ミニセミナー、ホワイトボードの Q & A 対応
 - ブース展示

掲示板に書き込まれたメッセージ

- パッケージみつけれません
- パッケージメンテナになりたいのですが
- コマンドからパッケージ見つける方法おしえてー
- apt-proxy のディレクトリに手動でパッケージファイルをおいてもよいの？
- Debian をつかっていると仲間外れも気にならなくなりました
- いつかいれようとおもっているんですけどねー。FD 起動でインストールできるディストリも少なくなりましたし。
- etch な人、好きです。
- SELinux は入るのですか？
- 今 etch 使っています。etch の次の名前は？
- OpenBlockS266 6 台で Debian 毎日元気に稼働中です。
- Etch 使ってます。
- すきです。
- lenny いつ stable になりますかね。
- これからさわってみたいとおもいます。
- 会社の sid マシンをなんとかしたい。
- experimental なパッケージをいれて不安定になりかけた（人柱的な意味で）
- Intel の MB 965RY に Debian が入りません、鬼門ですから気をつけてください。
- W-zero3 がすごい、次は [es] にも
- さすが Debian!w-zero で動くなんて好きになりそうです。
- Debian だったら ZERO3[es] も活用できるかも。
- Debian 使ってます、W-zero3 すごい、今度、勉強会です。
- 参上
- lenny と etch 使ってます !!
- etch ですぐ使える USB Web カメラを教えてください。
- aptってラクです。
- DEBIAN で EXIM 使うと Happy になります
- Zaurus もネイティブで動かしたいな
- 非力なりブレットでもサーバとしてサクサク動くので助かってます。

OSC Tokyo/Fall ブースの様子



Figure : ブースの様子

OSCでのサーバ機器試験サマリー

- OSC Tokyo Fall で展示した
- ついでにサーバ機器を借りて Debian をいれているいろいろ
といじってみた
- できたこと
 - etch のインストールと稼働テスト
- できなかったこと
 - iLO, IPMI などのサーバ的な機能をいじること

ML350G5 Debian etch 動作確認

- Intel Xeon CPU 搭載
- 300GB SAS ディスク
6本搭載
- 機動時に F8 をおして
RAID の設定
- i386 でも amd64 でも
インストール可能
- グラフィックカードは
ATI、debconf が自動
認識

ML110G4 Debian etch 動作確認

- Intel Celeron CPU 搭載
- SATA 接続ディスク搭載モデル
- i386 でインストール実施。
- グラフィックカードは MGA、自動で認識できない。また、ビデオメモリが少ない。24ビットのままだと 640x480 になるため、色を 16bit に減らして 1024x768x16 で稼働させた。

PlayStation2 用 USB カメラ EyeToy
ov51x-jpeg が必要のため、バックポート



```
debian:/home/hoge/ov51x-jpeg# apt-get install linux-headers-2.6.18-5-amd64 \  
  linux-kbuild-2.6.18 linux-source-2.6.18  
debian:/home/hoge/ov51x-jpeg# make make -C  
debian:/home/hoge/ov51x-jpeg# insmod v4l1-compat.ko  
debian:/home/hoge/ov51x-jpeg# insmod v4l2-common.ko  
debian:/home/hoge/ov51x-jpeg# insmod videodev.ko  
debian:/home/hoge/ov51x-jpeg# insmod ov51x-jpeg.ko
```

最近のイベント

- 11月17日 OSC 沖縄
- 11月17-24日 CodeFest
- 11月19日 カーネル読書会
- 11月25日 仮想化友の会 (場所未定)
- 12月15日 Debian 勉強会